

意見・提言等要旨	市の対応	担当部
<p>地域コミュニティについて（公民館・自治会・市民活動・地域行事・地域づくり等）</p>		
<p>公民館活動への市民参加の促進を。</p>	<p>公民館の自主運営に向けた協議を進めており、住民主体の公民館活動を展開し、住民参加の促進に努めます。</p>	<p>政策企画部 教育委員会</p>
<p>自治に関する費用を、公民館単位で確保してほしい。</p>	<p>各公民館に対し、自治活動振興の関連経費も含めた公民館活動を実施するための経費として交付金を支給しています。</p>	<p>政策企画部 教育委員会</p>
<p>老朽化した室積公民館の建て替えを。</p>	<p>室積公民館周辺地区は、地域コミュニティ形成の場として総合計画基本構想の地域拠点地区に位置付ける予定です。今後、財政状況等も含めて、整備の方向性について検討を進めます。</p>	<p>政策企画部 教育委員会</p>
<p>自治会活動に、多くの住民参加が必要。</p>	<p>役割を分散したり、身近な行事などで簡易な役を多くの人にお願ひするなど、参加の促進が必要と考えます。</p>	<p>政策企画部</p>
<p>行政と市民の協力体制を築くことが必要。</p>	<p>地域課題の解決のため、十分に話し合って共通理解の下にまちづくりを進めます。</p>	<p>政策企画部</p>
<p>市民活動の活性化やネットワークづくりのための情報提供を。</p>	<p>市民活動の情報提供を進めていますが、活動の輪が広がるようなネットワーク化や情報提供について検討を進めます。また、ホームページに市民活動の「情報掲示板」を設けていますので、ご活用をお願いします。</p>	<p>政策企画部</p>
<p>例えば実際に地区の人口が将来、何人になるかを示して、地域は何をすべきなのか示してほしい。</p>	<p>地区別に人口推計を示すことは困難ですが、大まかな地域の整備の方向は総合計画の中で示す予定です。地域の皆さん相互で十分検討し、協働して取り組んでいくことが必要と考えます。</p>	<p>政策企画部</p>
<p>公民館等に高齢者向けトイレの設置を。</p>	<p>高齢者の利用が促進されるよう、公民館の洋式トイレの設置を計画的・年次的に進めます。</p>	<p>教育委員会</p>
<p>少子化による学校や幼稚園の統廃合計画など、周辺部全体に対しての取り組みは。</p>	<p>学校の統廃合については、今後の児童数の推移を見ながら、望ましい学校の在り方について検討します。幼児教育については、庁内検討委員会を設けて、市として総合的な検討を行います。</p>	<p>教育委員会</p>
<p>公民館の自主活動等に際して、予算面のみならず、活動に伴い生じてくるさまざまな課題について、助言や支援を行ってほしい。</p>	<p>市民活動への支援策として、「協働事業提案制度」など、経費の支援について検討します。また、相談支援体制等の構築に向けて協議を行います。</p>	<p>教育委員会 政策企画部</p>

意見・提言等要旨	市の対応	担当部
<p>自然・環境について（海岸保全・環境整備・景観・里山・廃棄物等）</p>		
<p>高齢地区で農業後継者がなく、耕作放棄地が産業廃棄物の捨て場になっている。</p>	<p>産業廃棄物処理施設の許可権限は山口県ですが、県から意見を求められた際には、環境保全等の観点から意見を提出します。既存の場所については、現状の確認をし、必要かつ可能な対応を行います。</p>	<p>環境市民部</p>
<p>虹ヶ浜の砂の流出対策は。</p>	<p>室積・虹ヶ浜海岸は、かけがえない貴重な財産であり、これまでもさまざまな対策を講じてきました。引き続き、有効な対策について、国等とも連携し対応していきます。</p>	<p>建設部</p>
<p>室積海岸は、砂の浸食が激しいので、対策をお願いしたい。</p>	<p>現状、抜本的な対策はありませんが、調査研究を進めるとともに、養浜による対策を継続していきます。</p>	<p>経済部</p>
<p>市道の草刈りについて、現在はボランティアでやっているが、10年後には高齢化が進み困難となる。</p>	<p>現在、燃料支給等の支援をしていますが、将来的な高齢化社会での支援策について検討を行いますので、引き続き、皆さんのご協力をお願いします。</p>	<p>建設部 経済部</p>
<p>「クリーン光大作戦」におけるごみの当日収集を。</p>	<p>大和地域では、自治会単位で清掃活動が行われ、ごみの収集場所が分散しているため、後日回収としています。地域の意見を伺いながら、大和公民館を中心に検討・調整します。</p>	<p>教育委員会</p>
<p>「クリーン光大作戦」等を実施しているが、雑草が繁茂し美観を損ねている場所もある。行政でパトロールして指導してほしい。</p>	<p>地域の環境美化については、地域の皆さんの活動を中心に進めています。必要に応じて、指導や啓発を行います。</p>	<p>建設部</p>
<p>市内には竹林が多く苦慮している。竹炭を生産するものの、それが余っており、対策を講じてほしい。</p>	<p>竹炭の活用策と併せて、森林組合等の協力を得て販路の拡大を検討していきます。また、今後とも伐採への補助金による支援などを行います。</p>	<p>経済部</p>
<p>市民による管理等、道路沿いの花壇の環境美化を。</p>	<p>現在、業者に委託していますが、「里親制度」など、市民の皆さんとの協働により、適正な維持管理ができないか検討しています。</p>	<p>建設部</p>
<p>コバルトラインは景色が良いドライブルートであるが、樹木が茂っており、海岸線を眺められるよう樹木を伐採してほしい。</p>	<p>自然保護に配慮しながら、展望台については、関係地権者等と協議・検討します。また、道路沿いの眺望についても、対応策について検討します。</p>	<p>建設部 経済部</p>
<p>牛島のし尿の運搬について、牛島の漁協でできないか。</p>	<p>収集運搬は一般廃棄物許可業者であることが条件になっています。</p>	<p>環境市民部</p>

意見・提言等要旨	市の対応	担当部
<p>牛島に設置されている焼却炉のメンテナンスを。</p> <p>室積地区のごみ収集は月曜日に休日が多いため、冬場はよいが夏場の祝日（海の日）は収集してほしい。</p>	<p>修繕については市で対応をしますが、日常の維持管理については地元自治会にお願いします。</p> <p>7～9月の祝祭日の収集について、恋路クリーンセンターと協議しながら検討します。</p>	<p>環境市民部</p>
<b>産業・活性化について（観光・経済・交通機関・人口定住・農林漁業・離島振興等）</b>		
<p>福を呼び込むクサフゲちょうちん等、特色ある民芸品を作っています。</p>	<p>現在、クサフゲのはし置きや土鈴等がありますが、面白いアイデアですので、今後の参考にします。</p>	<p>経済部</p>
<p>牛島のカラスバトやモクゲンジの実態について情報発信できないだろうか（マップを作ってみては）。</p>	<p>牛島の自然や文化財に関する効果的な情報発信について、関係部署や関係団体等と検討、調整します。</p>	<p>教育委員会</p>
<p>伊藤公記念公園のホームページには車でのアクセスしか載っていない。バス路線など公共交通機関の表示を。</p>	<p>10月1日の市営バス路線・ダイヤの改正に伴い、公園へのアクセスが向上したことを受け、現在は公共交通でのアクセスも掲載しています。</p>	<p>経済部</p>
<p>束荷の夕日の滝に至る森林組合の作業道を夕日の滝まで整備し活用しては。</p>	<p>作業道は森林組合が森林整備のために所有者から承諾を得て整備したものです。夕日の滝周辺は民有地かつ保安林区域のため整備が困難ですが、今後、整備について検討していきます。</p>	<p>経済部</p>
<p>伊藤公記念公園を自慢できる公園にしてほしい。</p>	<p>今年度、「伊藤公の森」が整備され、春の桜、秋の紅葉と、新たな魅力を創出しました。引き続き、観光客のみならず、市民の憩いの場となるよう、整備に努めます。</p>	<p>経済部</p>
<p>塩田地区は、少子高齢化が特に進んでおり、活性化が必要。</p>	<p>地域の現状を踏まえ、可能な事業を検討の上、取り組みを進めます。</p>	<p>経済部</p>
<p>地域の経済の活性化について示してほしい。</p>	<p>新市建設計画に示している項目を踏まえながら、総合計画に盛り込むよう努めます。</p>	<p>経済部</p>
<p>起業支援の講習会で、ベンチャービジネスの育成・環境づくりを。</p>	<p>やまぐち産業振興財団の行うセミナーの利用促進や、地域中小企業支援センター（光商工会議所内）の事業の周知に努めます。</p>	<p>経済部</p>
<p>人口を増やすためにも企業誘致が必要である。どのような対応をしているのか。</p>	<p>県との連携のもと、ダイレクトメールや訪問活動を展開するとともに、既存企業の工場増設等に対する奨励金制度の周知を図っています。また、UIJターン情報の提供等にも努めています。</p>	<p>経済部</p>

意見・提言等要旨	市の対応	担当部
<p>車で移動できない人に農産物等の移動販売としては、また、農業の企業化で雇用の確保を。</p>	<p>農産物の移動販売については、市が昨年度策定した「地産地消プラン」に基づき、生産者と消費者の交流を促進する中で検討します。農業における雇用の確保については、担い手農家の経営の安定を図るための支援を検討します。</p>	経済部
<p>大和地域に出店したい若者を呼び込む取り組みを。</p>	<p>地元商工会とも協議しながら、可能性について検討を進めます。</p>	経済部
<p>高齢者のためにも、室積にスーパーの誘致を。</p>	<p>行政が積極的に働きかけることは困難ですが、商工会議所等とも協議を行います。</p>	経済部
<p>室積地域において、小型バスやぐるりんバスの運行を。</p>	<p>地域コミュニティを中心とした運行等の可能性について引き続き検討します。</p>	経済部
<p>少子高齢化に伴う岩田地区の衰退や病院バスの廃止が懸念される。周辺地区がへき地とならない交通対策を。</p>	<p>現状では、病院バスのすべてを市営バスで代替運行することは困難です。今後、周辺地域における交通手段の確保について検討を進めます。</p>	経済部
<p>空き家を活用したUターン対策として、貸家付きの貸し農園等を実施しては。</p>	<p>農地のオーナー制度や短期滞在農業体験の実施について検討します。</p>	経済部
<p>特色ある人口定住対策を。</p>	<p>本市の持つ有位性を生かしながら、団塊世代を含めた人口定住対策への取り組みを進めるとともに、誘導策やホームページの活用等、具体的対策について検討を進めます。</p>	政策企画部
<p>人口定住対策として、牛島小中学校の跡地をレジャー産業として活用しては。</p>	<p>牛島小中学校は老朽化して危険であることから、現在は立ち入り禁止としています。また、跡地の活用策については、引き続き検討を行います。</p>	教育委員会
<p>田園、森林・丘陵、自然環境保全ゾーンについては、連携策が必要。また、小周防にも農業先進地である大和地域の動きを波及させてほしい。</p>	<p>個々の特性を生かしながら一体性のある環境整備を進めます。また、農業技術の情報交換や作業受委託の促進が図られるような連携策について検討します。</p>	経済部
<p>農業のブランド化への支援と島田川の洪水防止対策を。</p>	<p>消費者の需要に応じた「売れる米づくり」について支援を検討します。河川内の阻害木の伐採、河川のしゅんせつ等について、引き続き、河川管理者の山口県に要望します。</p>	経済部 建設部
<p>50歳ぐらいからの農業・野菜作り・米作り等の参加プログラムを企業に働き掛けてみては。</p>	<p>定年退職された人は農業の担い手として期待されており、講習会や農業実地体験事業、農地のオーナー制度などの実施について検討します。</p>	経済部
<p>漁業従事者について、明日の漁業を担う人材確保などに取り組んでほしい。</p>	<p>漁業従事者の高齢化が進んでおり、漁協・県と一体となって、漁業就業者の確保、定着を促進します。</p>	経済部

意見・提言等要旨	市の対応	担当部
<p>年間を通して、有害鳥獣であるイノシシの駆除を実施してほしい。</p> <p>脱イノシシ被害に向けて共創の取り組みが高められれば、と思う。</p> <p>牛島におけるカラスによる農作物被害への対応を。</p> <p>航空写真の活用時に牛島地区をそのままの位置で活用してほしい。</p> <p>牛島定期船も新しくなっており、航路維持の観点から、釣り客のための漁場の整備を。</p> <p>豊かな自然環境を生かした住宅地の整備や高齢者向けマンションの整備と、情報発信による人口定住の促進を。岩田駅にエレベータの設置と駐車場の整備を。</p> <p>若い人が光市に住んでくれるよう、住宅の手当ても考えてみては。</p> <p>人口定住には魅力ある会社を誘致することが大事だと思う。</p>	<p>猟友会の協力を得て有害鳥獣の駆除を実施していますが、被害の多い夏場を重点にしつつ、できるだけ長期間実施したいと考えます。</p> <p>関係者の皆さんと話し合い、学習する場を設けながら、可能な範囲で皆さんと一緒に取り組み、被害の減少に向けていきたいと思えます。</p> <p>島全体が鳥獣保護区になっており、銃での駆除は天然記念物のカラスバトへの影響が懸念されるため、今後の検討課題とします。</p> <p>印刷物の構成上、ずらして活用することがありますが、できる範囲で編集せずに活用できるよう検討します。</p> <p>牛島の活性化や利用者の増加に向けて、ご提言も参考に効果的な施策について検討を進めます。</p> <p>ご提言等を参考に、人口定住に向けた取り組みを進めます。岩田駅については、岩田駅周辺地区の整備の中で検討します。</p> <p>厳しい財政状況の中、手当て等の支援は困難ですが、「おっぱい都市宣言」のまちにふさわしい、子育て支援に関する重点化、安全安心対策などを戦略的プロジェクトとして展開することにより、人口定住を促進していきます。</p> <p>県との連携のもと、ダイレクトメールや訪問活動を展開するとともに、誘致策の検討や既存企業の工場増設等の促進を進めていますが、企業誘致の促進は難しい状況であり、子育て世代や団塊世代をターゲットとするなど、重点的かつ多面的な観点からの人口定住対策を推進したいと考えています。</p>	<p>経済部</p> <p>経済部</p> <p>経済部</p> <p>政策企画部</p> <p>経済部</p> <p>政策企画部</p> <p>政策企画部</p> <p>政策企画部</p>
<p><b>保健・医療・福祉について（健康づくり・高齢者福祉・高齢者福祉・病院等）</b></p> <p>高齢化社会において、地域に向いた健康教室等の積極的な展開を。</p>	<p>あいぱーく光や公民館等で、健康診断や健康教室を実施していますが、要望に応じて出前講座等も実施しています。今後も市民、地域と行政が一体となって健康づくりの推進に努めます。</p>	<p>福祉保健部</p>

意見・提言等要旨	市の対応	担当部
<p>老人が出かけやすい場所に老人ホームをつくるなど、高齢者に配慮したまちづくりと、元気老人の地域活動への参加の促進を。</p> <p>牛島診療所の運営について、将来、島民が少なくなると困難になる。援助の検討を。</p> <p>大和地域唯一の病院である大和総合病院の存続を。</p> <p>病院の対応がよくない。サービス、中身の問題を含め、これが大きな課題。</p> <p>障害者の支援と自立に向け、既成概念にとらわれない対応を。</p> <p>介護保険料は、心身健全な人もそれを目指さない人も平等に一定の年齢で徴収される。これは考えようによっては不平等ではないか。</p>	<p>高齢者や障害者など、誰もが暮らしやすいユニバーサルデザインのまちづくりと、高齢者の社会参加機会の促進に努めます。</p> <p>診療所の管理運営を行っている牛島衛生組合との連携を図りながら、安心して受診できるよう努めます。</p> <p>診療報酬の減額や医療制度改革により公立病院の経営環境が非常に厳しい中、市全体の医療の確保、経営基盤の確立が前提であり、その方策を見出すために、現在、光市病院事業整備計画を策定中です。</p> <p>患者本位の医療、中核病院として質の高い医療を目指し、利用者の視点に立った病院運営や職員の資質の向上に取り組んでいきます。</p> <p>障害のある人が社会の一員として、自立に向けて社会活動に参加することは重要です。これはまさに障害者自立支援法の大きな視点であり、それぞれのニーズに合った福祉施策を推進します。</p> <p>介護保険は、相互扶助の精神で、すべての高齢者の人と、現役世代の人にも全体の費用の一部を保険料として負担していただく社会保険制度ですので、ご理解をお願いします。</p>	<p>福祉保健部</p> <p>福祉保健部</p> <p>病院局</p> <p>病院局</p> <p>福祉保健部</p>
<p>子育てについて（子育て・教育・生涯学習等）</p>		
<p>塩田小学校では学童保育がなく、小学校に入学したとき不安である。学童保育を塩田にも取り入れてほしい。</p> <p>老人を大切にすることが子どもたちの生きた教育になるのでは。</p>	<p>9月7日に小学校PTAとの意見交換会を行いました。今後、放課後子ども教室等の設置を含め、教育委員会と連携しながら検討します。</p> <p>二世交代交流会や養護老人施設への訪問等により、先人の知恵を学び思いやりの心を育む教育を実施しており、今後も、こうした取り組みを進めていきます。</p>	<p>教育委員会</p>

意見・提言等要旨	市の対応	担当部
<p>学校区について、住んでいる所から近い学校に行けるように選択することはできないか。</p> <p>公平に子どもを育てる指導方法を。</p> <p>新たな取り組みとして二学期制の導入があるが、いい視点であると思う。</p> <p>学校ではマンパワーが不足している。医療費や学費の補助等ではなく、体制の確保をしっかりとすべき。</p> <p>生涯学習講座は一回で終わってしまう。積み重ねの検討を。</p> <p>スポーツ公園等はあるが、野球の専用球場がない。若者のスポーツ振興を図るためにも建設してほしい。</p> <p>安心して子どもを産み育てられるまちづくりをすべき。子育て支援に対して、財政的問題もあるが思い切った対応を。</p>	<p>「光市立学校の通学区域に関する規則」の規定により、保護者の住所地に属する学区の学校とすると定めており、現状では、保護者が学校を選択することはできませんが、今後の検討課題とします。</p> <p>教師個々のより一層の指導力向上を図り、児童生徒一人ひとりの個性や創造性を最大限に伸ばす教育活動に努めています。</p> <p>各学校では、二学期制の趣旨を踏まえながら、新しい取り組みも取り入れ、特色を生かした教育を実施しています。今後、二学期制導入のメリットが最大限に生かされるよう、さらに内容の充実に努めます。</p> <p>補助教員、学校図書指導員、学習指導支援員などの配置により、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導体制の充実に努めています。</p> <p>地域づくり市民企画講座等により、テーマを決めた連続的講座の開催実施を検討します。</p> <p>野球場の建設は永年の懸案事項ですが、用地確保や財源など大きな課題があり、現状では困難です。既存施設の有効活用をお願いします。</p> <p>少子化問題は、最重要課題と考えています。経済的支援については、最も効果的な支援策を検討します。</p>	<p>教育委員会</p> <p>教育委員会</p> <p>教育委員会</p> <p>教育委員会</p> <p>教育委員会</p> <p>教育委員会</p> <p>福祉保健部</p> <p>教育委員会</p>
<p><b>都市基盤について（河川・下水道・公園・水道・道路・土地利用等）</b></p>		
<p>島田川河川整備の計画的な推進を。</p> <p>増水時に川から側溝を逆流する水が田に溜まるので、三島橋周辺の島田川河川改修に併せて逆流防止対策を。</p> <p>西ノ庄から江ノ浦に道路をつけて下水道を整備していくということだったが、いつになるのか。</p>	<p>河川管理者である山口県において三島橋周辺の河川改修を行っており、引き続き、未整備区間の継続的改修について、県に要望を行います。</p> <p>現在、河川管理者である山口県において、三島橋周辺の河川改修を行っており、流末処理につきましても検討をしています。</p> <p>現在、道路整備について計画中であり、道路工事の実施に併せて下水道の整備を行います。</p>	<p>建設部</p> <p>建設部</p> <p>建設部</p>

意見・提言等要旨	市の対応	担当部
<p>虹ヶ浜・室積海岸をはじめとする自然環境保全の観点からも早急に下水道工事の推進を。</p>	<p>下水道事業は、厳しい財政状況にありますが、引き続き、整備率の低い室積地区を整備重点地区と位置づけ、計画的な整備促進に努めます。</p>	建設部
<p>冠山総合公園の第二期工事について、途中で中断せず、最後まで整備すべき。「梅」をテーマに重点的に整備すべき。</p>	<p>さまざまな方から多くの提言をいただいております。次期整備基本計画の中で、検討を進めます。</p>	建設部
<p>冠山総合公園第二期工事について、美しい自然に恵まれたところにあえて費用をかけてつくる必要性を感じない。</p>	<p>冠山総合公園は、梅を中心に四季を通じて花木が楽しめる憩いの空間として整備を進め、多くの人々が訪れる交流の場となっています。ご提言については、次期整備基本計画を策定する中で、検討していきます。</p>	建設部
<p>冠山総合公園について、自治会に管理委託を。</p>	<p>公園の管理運営については、組織体制づくりを図りながら、指定管理者制度の導入も視野に入れ、さまざまな角度から検討を進めています。</p>	建設部
<p>総合計画アンケート調査では、幹線道路の満足度が高くなっているが、瀬戸風線の早期完成を。</p>	<p>本事業は県事業として進めており、県と市が協議・連携を図りながら、早期の事業用地の取得、工事着手に向けて努力しています。</p>	建設部
<p>国道188号、西伊保木バス停付近で交通事故が多発しており、埋め立てて道路改良できないか。</p>	<p>国土交通省に要望し、法面を削って見通しを確保する案で、地域の方と協議を行いましたが、実施に至っていない状況です。</p>	建設部
<p>国道から東伊保木集落への進入路の拡幅計画の早期着工を。また、冬場の国道は波が打ち上げられる。中高生の通学に支障がないよう消波ブロックの設置を。</p>	<p>東伊保木枝線については応急対策として、国道出入口の改良を今年度実施し、今後は、離合場所等の確保を検討します。国道の越波については、国土交通省に現況の確認と検討を要望します。</p>	建設部
<p>伊保木地区の道は昔と比べて良くなつたが、近年路肩の状態が悪くなっている。</p>	<p>パトロールや現地調査を実施し、危険な個所については、応急的な処理や補修補強工事を計画実施します。</p>	建設部
<p>無電柱化の工事後、街路樹がなくなっており、対応を。</p>	<p>安全で快適に通行できる歩道とするため、電線地中化を実施しており、街路樹を撤去し歩道を確保したものです。ご理解をお願いします。</p>	建設部
<p>山田団地では、上水道の送水はされているが、ポンプ等の管理や料金徴収は自治会で行っている。高齢化しており、管理が大変。</p>	<p>上水道整備計画は作成していますが、水道管を布設する公道に個人の所有地があるため、地元自治会等で精査されるようお願いいたします。</p>	水道局
<p>亀山公園の遊具がさび付いており、対応を。</p>	<p>全遊具について、さび落とし、塗装・修繕を行いました。</p>	福祉保健部



意見・提言等要旨	市の対応	担当部
<p>都市景観と街路樹について、「街路樹＝膨大な費用」という固定観念ではなく、ボランティアの活用など創意工夫が必要。</p> <p>地主に一定割合で土地を提供してもらうなど、大胆な宅地開発をしては。また、住宅地は50坪（平地の密集地域）以下の建築を禁止されたい。</p>	<p>市民の皆さんとの協働により、道路や公園等の清掃や緑化活動を行う「里親制度」等による適正な維持管理ができないか検討しています。</p> <p>本市は都市計画区域を定め、住宅地、商業地などを定め、用途にあった開発を誘導し、計画的な街づくりを進めています。なお、狭小宅地の建築制限については、困難と考えます。</p>	<p>建設部</p>
<p>安心・安全のまちづくりについて（防災・防犯等）</p>		
<p>「安全と安心の確保」は一番大事であり、そうすることで地域の活力も生まれるのでは。総合計画への位置付けを。</p>	<p>「安全と安心」の確保は最重要課題の一つであることから、総合計画の「未来戦略」にも位置付け、行政だけでなく地域活動の中で市民の皆さんとともに、安全で安心できるまちづくりに取り組んでいきます。</p>	<p>総務部 環境市民部</p>
<p>災害時の炊き出し用具の備え付けが必要では。</p>	<p>炊き出し用具の確保については、日赤山口県支部の協力のもとに推進します。</p>	<p>総務部 福祉保健部</p>
<p>「土砂災害危険箇所マップ」はあるが、具体的な対策は。</p>	<p>山口県では、マップをもとに詳細な現地調査を実施して土砂災害警戒区域の指定を行い、ソフト面での対策を充実することになっています。</p>	<p>建設部</p>
<p>牛島の神社付近は波が高いときに越波するので、消波ブロックを入れて海岸が壊れないようにしてほしい。</p>	<p>海岸保全の基本計画に位置付けていますが、他地区の整備状況等と調整しながら、実施時期等について検討します。</p>	<p>経済部</p>
<p>ハザードマップ作成と啓発を。</p>	<p>「土砂災害危険箇所マップ」と「高潮ハザードマップ」を作成し、土木課で配布しており、市民への啓発を進めます。</p>	<p>建設部</p>
<p>雨量等災害情報の迅速な提供を。</p>	<p>雨量は、市総務課または消防通信指令室（08333745604）にお問い合わせいただくか、県土木防災情報システムや市のホームページをご覧ください。また、緊急時には、防災行政無線や広報車による広報を実施しています。</p>	<p>総務部 消防署</p>
<p>ヘリポート代用地の確保を。</p>	<p>臨時ヘリポートとして、消防本部、スポーツ公園、牛島、浅江小学校、岩田小学校、大和中学校などのグラウンド等計10か所を登録しています。</p>	<p>消防署</p>

意見・提言等要旨	市の対応	担当部
<p>大和運動公園の道に街灯の設置を。</p> <p>自主防災組織の集約と組織化を。</p> <p>防災に関してアマチュア無線家の登録や活用を。</p> <p>自然災害対応は机上での検討ではなく、地区住民の意見を聞き実施することが必要では。</p> <p>光井2丁目の浸水対策や護岸工事、河川災害対策の実施を。</p> <p>街路灯の照明不足等があり、各電柱に水銀灯の設置を。</p> <p>集会内で話のあった岩田駅前の街灯の件は、スポンサーの募集をしては。</p> <p>子どもの通学等の安全確保を。</p> <p>防犯ブザーについて、どんな音をしているのか、周知徹底が十分に図られていないのでは。</p>	<p>利用者の意向と地域の実態等を把握しながら、検討します。</p> <p>自主防災組織の規模は、実際に活動しやすい範囲などの実情により、組織化されていますので、地域の中で検討をお願いします。</p> <p>光アマチュア無線クラブ・日赤アマチュア無線奉仕団と連携しています。</p> <p>自主防災組織など地域の皆さんの意見をお聞きする機会を増やしていきたいと考えています。</p> <p>高潮対策として、護岸改修等を実施中です。雨水排水対策についても、調査を実施しており、今後、排水路の確保対策を推進します。</p> <p>各電柱への水銀灯の設置は現状困難です。防犯灯は防犯協会に自治会管理を条件に申請を行う必要があります。電気料金の約半額を、市から補助しています。また、街路灯についてもスポンサーを確保の上、街路照明推進協議会に申請する必要がありますので、自治会等で協議をされ、個別にご相談をお願いします。</p> <p>水銀灯の寄付があり、設置しました。</p> <p>学校では、子ども一人ひとりの通学路を点検し、危険箇所等を校区地図に明記し、PTAと協議しながら安全確保に努めています。</p> <p>携帯用防犯ブザーの音も含めた周知徹底を図るため、公民館の会合等での周知と公民館等で実物の貸与を行っています。</p>	<p>建設部</p> <p>総務部</p> <p>消防署</p> <p>総務部</p> <p>総務部</p> <p>建設部</p> <p>経済部</p> <p>環境市民部</p> <p>環境市民部</p> <p>教育委員会</p> <p>教育委員会</p>
<p>その他について（行政対応・総合計画等）</p>		
<p>市広報の表紙に項目の見出しを付けるよう検討を。</p>	<p>「広報ひかり」は、10月号はお知らせ号、25月号は特集号としており、記事が多くなる25月号（特集号）について、表紙に「主な内容」の掲載を8月25月号から始めました。</p>	<p>政策企画部</p>

